

仕事の転職を占う

はじめまして、こんにちは。HAMAです。今回は生年月日と手相から、Mさんの仕事運、特に転職を考えているということなので、そこに焦点をあてて占っていきたいと思います。

仕事運

まずは、先天的（生まれ持った）仕事運についてですが、本来で言えばバリバリ働かなくてもよいとみます。もしも裕福であれば、雇われ仕事ではなく、遊びや趣味の延長でやりたいことがあればそれを仕事にすればよいですし、辞めたい時に辞めれるくらいの仕事でよいと考えます。ただ、コツコツを積み重ねることで大きなことができる運はあるとみます。当たり前と思うかもしれませんが、コツコツやれるのも才能の一つです。

ここで、まず、仕事の向き不向きを占う場合の前置きとして、

「自分が思う向き不向きと、周りが自分を評価する向き不向きは違う」

「自分の能力に合う仕事をするか、どの仕事でも自分の能力を活かすか」

「能力発揮、やりたいこと、収入等条件、家庭のため等、何を優先するか？」

ということを考えます。これをまず絞り込みます。

Mさんの資質とは、主に「外柔内剛」「積み重ね」「精神的孤独」です。

そして、仕事を選ぶ時に優先順位として、「環境」が第一、「人間関係」が第二、「職種」は大して重要ではありません。

人間関係において、Mさん本人が思うよりも周囲は寄ってくるし好いてくるでしょう。また、周囲の評価が、買いかぶっていたり、ズレていると感じることが多いでしょうが、簡単に言えば、それが周囲の評価で、それより自分はダメだと思うのはご自身が過小評価しているだけです。これは「外柔内剛」と「精神的孤独」の組み合わせです。

「外柔内剛」とは自分の芯の強さや自我を表面には出さずにソフトな対応をすることです。

「精神的孤独」とは、実際に人に囲まれているのに、自分だけが孤独に感じることです。

「積み重ね」とは、Mさんの場合だと、負担のないことを続けていくことで運をつかむ能力です。職人の辛い修行や営業マンのような数字の積み重ねではなく、あくまで負担のない、自然にできることを続けることが向いています。

適職

なので、まずは接客業、その中でも相手の要望に応えたりする聞き役としての接客業が向きます。しかし、周りから見て向くということで、その代償としてストレスは人一倍多いとみます。なので「デキルけど苦手」な仕事になるでしょう。

数字を追う営業は能力的にみて不向きとみます。一口に営業といっても種類や社風にもよりますが、攻めが必要な営業は不向きです。先ほどの聞き役営業は向きですが、自分から相手先に出向くことがそもそも攻めだったり、アウェイでの戦いなので、どちらかというと不利でしょう。プレッシャーはない方がよく、人間関係も緩い方がよく、安心や安泰のぬるま湯でこそ実力が発揮しやすいとみます。内勤（事務、総務など）は、比較的そうしたアウェイや攻めの負担がないという意味で向きます。しかし、人間関係が重かったり、

アウトサイダー（外から新しく入った人）への対応が厳しい職場だと慣れるまでに非常に辛く、入って即辞めることも多そうです。

そういう意味でいえば、やりがいや責任感や数字を追うのではなく、なるべく無理のない仕事や職場を選ぶのがよいとみます。

個人で小さくアットホームなお店（カフェや雑貨屋など）を営むのがおすすめですが、雇われ仕事なら、人間関係の摩擦やプレッシャーが少ない職場での事務などの内勤がおすすめです。業務内容と仲間と客層がゆるいなら接客業が向きますが、なかなか条件は整いにくいと思います。

シングルで子供もいて、家族の時間をとりたいたいということですし、現実に沿って考えると、なるべく家の近くで、休みがとれ、なるべく定時上がり、それでいいのではないのでしょうか。無理して高給をとりに行くより、給料が希望より安くても長く続けられそうな仕事を選ぶとよいでしょう。

転職について

まずは、転職しやすい人と転職しにくい人がいますが、Mさんはどちらかと言えば、「自分の意志では転職しにくい」とみます。これは転職ができないとか向かないではなく、自分の気持ちとして、環境を変えることに対する不安が人一倍でやすく、決断がしにくいということです。結果的に「嫌だ。転職したい」といいながらも流れていって結局転職しないまま時間が経ちやすい方でしょう。手の画像から手相をみると、その傾向が強いと出ています。誰かが「おいでよ」と誘ってくれないと自発的には難しいでしょう。

しかし、感情が高ぶると自他ともにびっくりするくらいに大胆になりそう、と出ています。これは恋愛では、好きな人ができるだけで行動力が発揮されますが、それが仕事となると、自分の感情を揺さぶる仕事がみつからない限り、「感情による行動」よりも「ネガティブな思考」が勝ってしまうのではないのでしょうか。仕事に恋すれば話は別ですが、そうでないなら、「ネガティブ思考」を逆に利用します。マイナスの少ない選択肢を考えるのです。Mさんにとって何が最悪なのでしょう？「最悪なことに比べたらマシな道を選ぶ」ことで、自分を動かすことができるはずですが、今の仕事でいる限りストレスは多いし、土日休めずに子供と一緒に過ごせない。とするなら、今の慣れた居心地とか、そこそこの給料を失くして、新しい職場を求めると、どちらがマシかと考えてはいかがでしょうか？

転職の時期

ここでは転職のタイミングです。東洋の占いをすれば、だいたい所では、うま年とひつじ年、つまり2014年、2015年は転職しないことを勧められますが、僕は「次のところも辞めてもいいくらいの気持ちで行くなら、転職したらいい」と答えます。それにバランスから考えると、変えてもOKです。また占いの流派によっては、逆に良いというところもあります。

注意点は、「多くを望み過ぎないこと。悪くて当然。良かったらラッキー」くらいな気持

ちで転職されるのが良いかと思います。望みは叶わなくても、望まないラッキーがくる可能性は充分あります。次の仕事しながらスキルアップや勉強して、2016年は仕事の大きな変動の年となりやすいので、そこでまた次の仕事に変えてもよいのではないのでしょうか。

また、手相から見て、28歳から仕事にやりがいを持ったり、人生が充実する相が出ています。解釈としては、今やっている仕事が28歳から上昇気流にのるか、転職することで仕事が上向きになる。もしくは、仕事と関係なく人生が充実する、とみます。

現実と照らし合わせて、今の仕事でそんなことがありえないなら、転職が良い方向に転ぶか、人生が充実するのどちらか、もしくは両方でしょうか。

この点から見ても、人生を方向転換させる一環として転職はアリと考えます。では、とりあえず着きたい仕事を探して就活してみたいかでしょうか。例え、少くも採用されなかったとしても、自分を悪いとは思わないでください。面接官はあなたのことは何もわかりません。ただ履歴書と第一印象で決めているだけなのです。Mさんは自己アピールは弱めでしょうし、プレッシャーがかかると尚更良さが出ないので、そもそも面接は不利です。面接とは、実力がなくても第一印象が良い奴や、自己アピールが上手くできる人が採用される、言わばショータイムみたいなもんです。面接に落ちることと、自己否定されることは違います。恋愛と同じで相性の問題です。

まあ、不利でウィークポイントだからこそ、そこを練習することが大切だとも言えます。ここはあえて、「頑張ってください」と言います。

終わりに

僕はMさんに会ったことはありませんが、Mさん本人が思う自己評価よりも周囲の評価の方が高いと考えています。また、周囲から何の評価もされないならば、それは良くはないかもしれませんが、少なくとも悪くはない証だったりします。

「自分に自信を持て！」とは言いません。「少なくとも周囲から褒められる自分の良いところは認めてあげてもいいんじゃないですか？」と言います。誰かから褒められたら、謙遜せずに「ありがとう」でいいですし、自分のために誰かが何かをしてくれたら、悪いと思わずに受け取って、今度はMさんから何かをしてあげればよいのです。また、どうしても自己評価を下げってしまうようなら、悩み事は自分だけで考えずに誰かに相談しながら考えることです。そうすることで必要以上に自分にダメダシせずすみませぬ。なるべく、フラットに人を見る（偏りが無い）人物に相談されるのが良いかと思います。

自信を持つことは悪くはありません。自分がダメだと決めつけて何もできないよりは、過信でもいいから「自分はできる」と思って行動する方が、少なくとも前に進んでいます。ミスしたとしても、「こうすればミスになる」ということがわかるだけでも進歩しています。そういう感じでいいので、少しずつでも進んでいくことで、自分で自分を認めることができるのではないのでしょうか。

どうかご自愛を。そしてMさんがご自分で納得できるような仕事に就けることを願って

います。

アフターサービスとして、メール1往復をさせていただいております。

わからないことや質問があればお答え致しますので、お気軽にメールしてみてください。

2014. 1. 19 KEY&DOOR HAMA